

秋田魁新報

発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2011年

笑顔の傘 鮮やかに 神戸

震災メモリアルパーク

世界各地で撮影した子ども
の笑顔を印刷した傘を広げ、
希望と平和のメッセージを発
信するアートイベント「メリ
ーアンブレラプロジェクト」
が9日、神戸港震災メモリア
ルパーク（神戸市）などで開
かれた。



笑顔の写真が印刷された傘を一齐に開く近藤穂花さん
(中央)ら「メリーアンブレラプロジェクト」の参加
者＝9日、神戸市の神戸港震災メモリアルパーク

北京五輪の開会式で同様の
パフォーマンスを手掛けた
アートディレクター水谷孝次
さん(59)が主催。「子どもた
ちの笑顔は世界の希望です。
3、2、1」。掛け声に合わ
せ、参加した高校生や大学生
ら約50人が傘を開くと、鮮や
かな笑顔が一齐に広がり、集
まった観客から歓声が上がっ
た。

で撮影した。神戸市長田区の
中学2年近藤穂花さん(14)は
4歳当時の写真が印刷された
傘を手に参加。長田区で被災
した母親の徳子さん(40)は
「震災後に生まれた娘が家族
にとって希望でした」と語っ
た。

水谷さんは「神戸は初めて
『負の遺産』を舞台に撮影し
た場所。不安もあったが、屈
託のない子どもたちの笑顔に
救われた」と話した。

大阪「十日えびす」開幕

福娘の縁起物に
参拝客が長い列

商売繁盛の神様「えべっさ
ん」の愛称で親しまれる今宮
戎神社（大阪市浪速区）の「十
日えびす」が9日、初日の「宵
えびす」で開幕、ミナミの街
を芸妓や福娘が乗った華やか
な宝恵かご行列が練り歩き、
境内には多くの参拝客でにぎわ
った。

道頓堀川沿いの遊歩道で関
係者がくす玉を割り、「打ちま
ひよ、もひとつせ、祝うて三
度」の掛け声で手拍子を打つ
「大阪締め」の後、約500
人の行列が発発。

法被姿の若い衆がちょうち
んや小判で飾られた宝恵かご
を担ぎ、「ほえかご、ほえかご」